

かんきつの生産及び輸出の現状と課題



2025年2月

農林水産省

中国四国農政局 経営・事業支援部 輸出促進課

目次

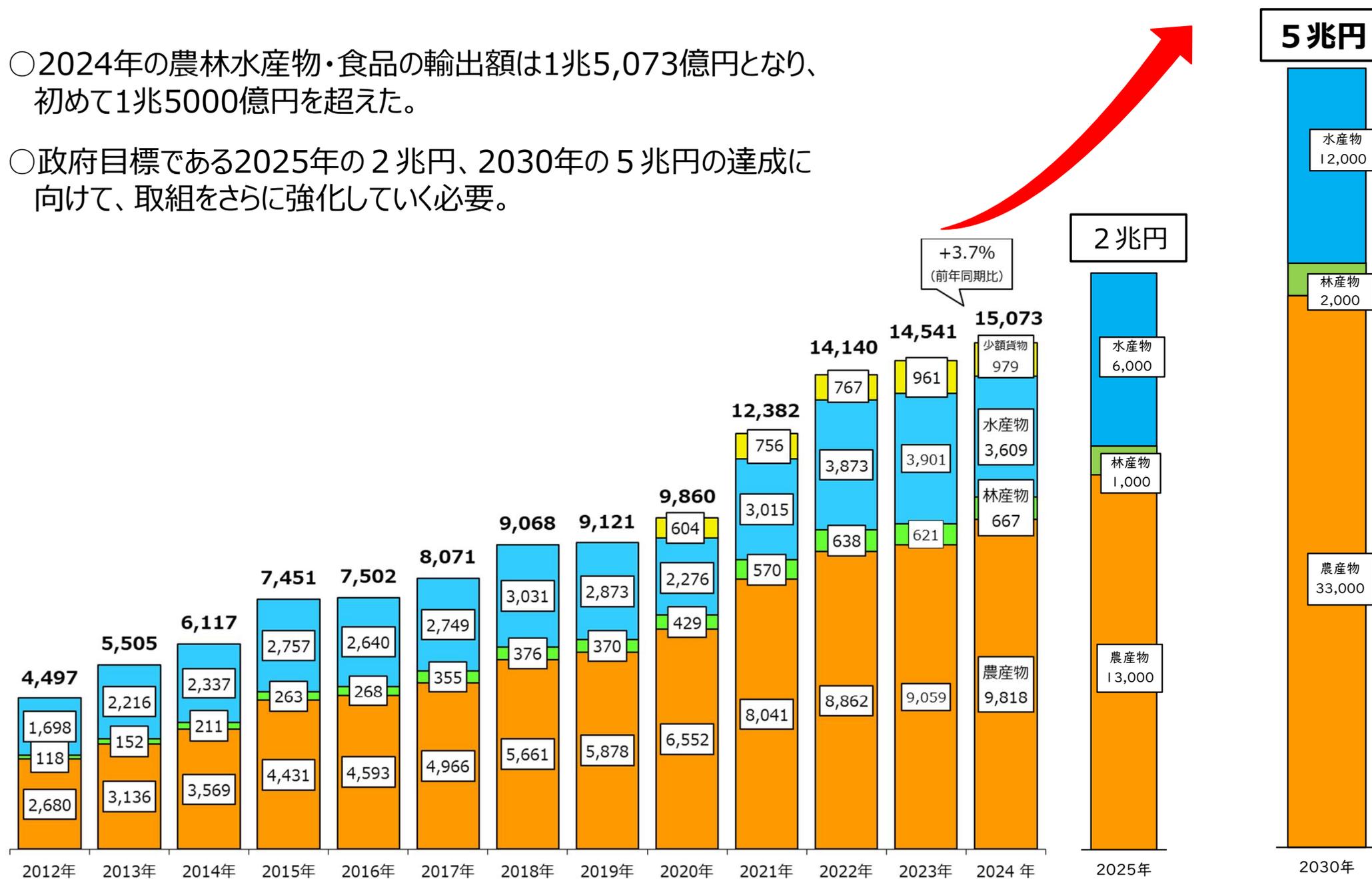


農林水産物・食品 輸出額の推移	p.1
中国四国地方のかんきつの生産の現状	p.2
かんきつの輸出の現状	p.4
かんきつの輸出拡大に向けた課題	p.5
農林水産物・食品の輸出に関するお問い合わせ先	p.6

農林水産物・食品 輸出額の推移

2025年2月

- 2024年の農林水産物・食品の輸出額は1兆5,073億円となり、初めて1兆5000億円を超えた。
- 政府目標である2025年の2兆円、2030年の5兆円の達成に向けて、取組をさらに強化していく必要。



※財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

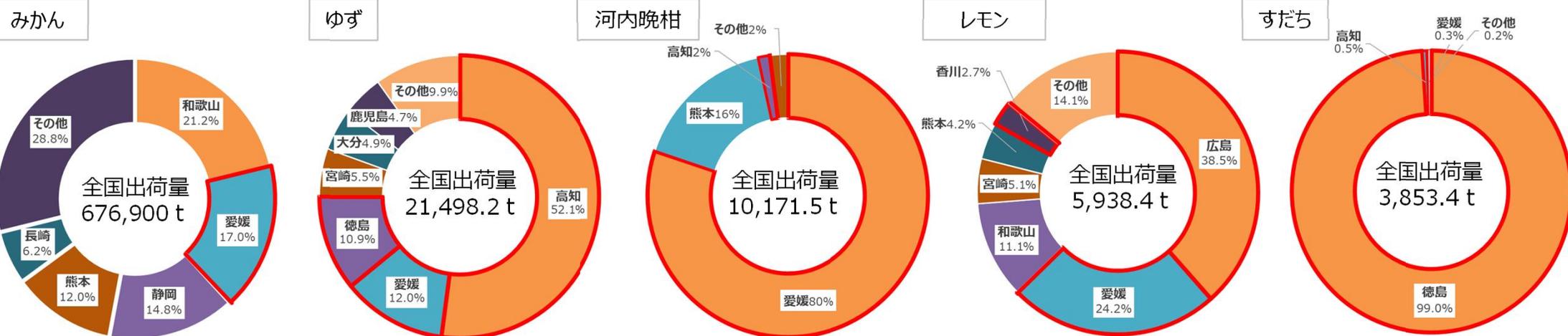
注：2020年より少額貨物（1ロット20万円以下）を新たに輸出額のカウントに追加

(単位：億円)

中国四国地方のかんきつの生産の現状

- 中国四国地方のかんきつの出荷量は全国の出荷量の約3割を占め、特にゆず、河内晩柑等はシェアが高い。
- かんきつはブランド化された産品が多く、地理的表示制度（GI）には4産品が登録されている。
- かんきつの出荷量、栽培面積は減少傾向にあり、ピーク時から約3割減少している。

主なかんきつ出荷量の都道府県別シェア（2021年産）



※（みかん）農林水産省令和3年産果樹生産出荷統計（その他かんきつ）農林水産省令和3年産特産果樹生産動態等調査を基に作成

かんきつの地理的表示（GI）登録産品

- 名称 : 木頭ゆず (キトウユズ)
- 生産地 : 徳島県那賀郡那賀町
- 登録生産者団体 : 木頭ゆず振興協議会



- 名称 : 物部ゆず (モノベユズ)
- 生産地 : 高知県香美市
- 登録生産者団体 : 高知県農業協同組合



- 名称 : 徳島すだち (トクシマスダチ)
- 生産地 : 徳島県
- 登録生産者団体 : 徳島県すだち・ゆこう消費推進協議会



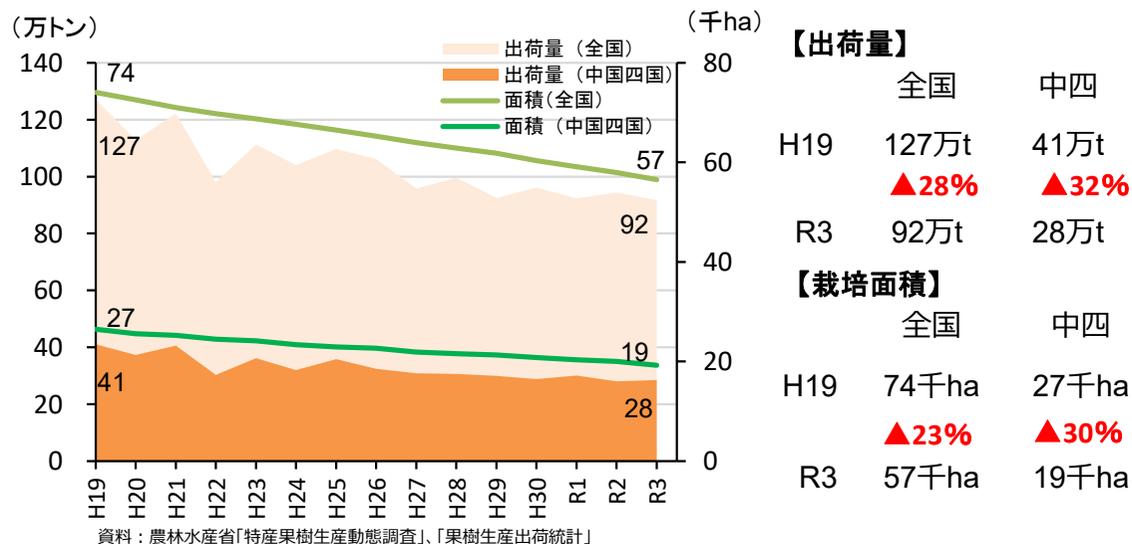
- 名称 : 香川小原紅早生みかん (カガワオバラベニワセミカン)
- 生産地 : 香川県
- 登録生産者団体 : 香川県農業協同組合



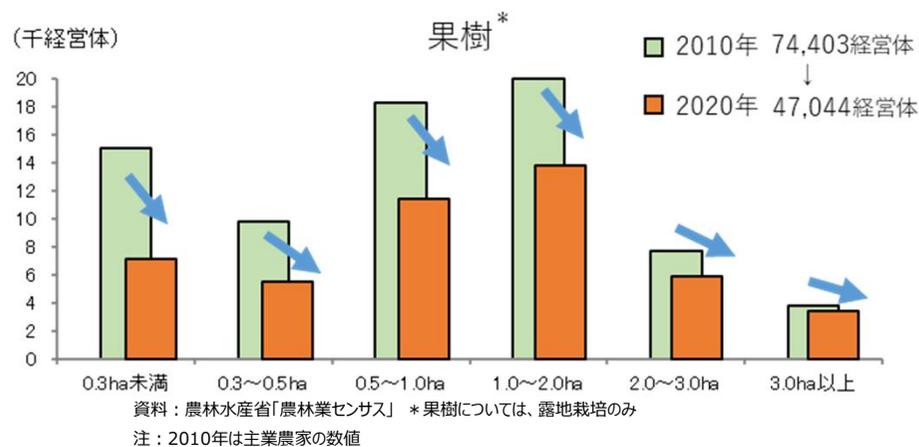
かんきつの生産について

- かんきつの出荷量及び栽培面積は、全国と同様に中国四国地域でも減少の一途。
- 果樹は規模拡大が進まない中、経営体数が減少。
- 果樹生産が需要に応じていくためには、担い手の確保・育成とともに、1経営体当たりの規模拡大を進めることが必要。

全国及び中国四国地域におけるかんきつの推移



栽培面積規模別経営体数の推移（全国）



果樹農業の生産基盤強化に向けた支援

労働生産性の向上

- 省力樹形等への改植、スマート農業技術の導入を支援

担い手の確保・育成

- 果樹型トレーニングファームの整備・推進を支援

など

中国四国地域における果樹農業の取組

○愛媛県取組例

【JAおちいまばり】

- R3～R7に基盤整備を実施中。
- 整備した園地は、スマート農業技術を導入し、新規就農者の育成と先進的な栽培技術体系の確立・普及拡大に活用。

※農地中間管理機構関連農地整備事業、持続的生産強化対策事業を活用。



【JAえひめ中央】

- H30～R7に基盤整備を実施中。
- 整備した園地は、ブランド品種の導入、施設栽培による高品質化により、高収益な団地化モデルとして推進。

※農地中間管理機構関連農地整備事業、産地生産基盤パワーアップ事業（予定）を活用。



中国四国農政局のHPで、管内の取組事例を公表（随時追加）しています。



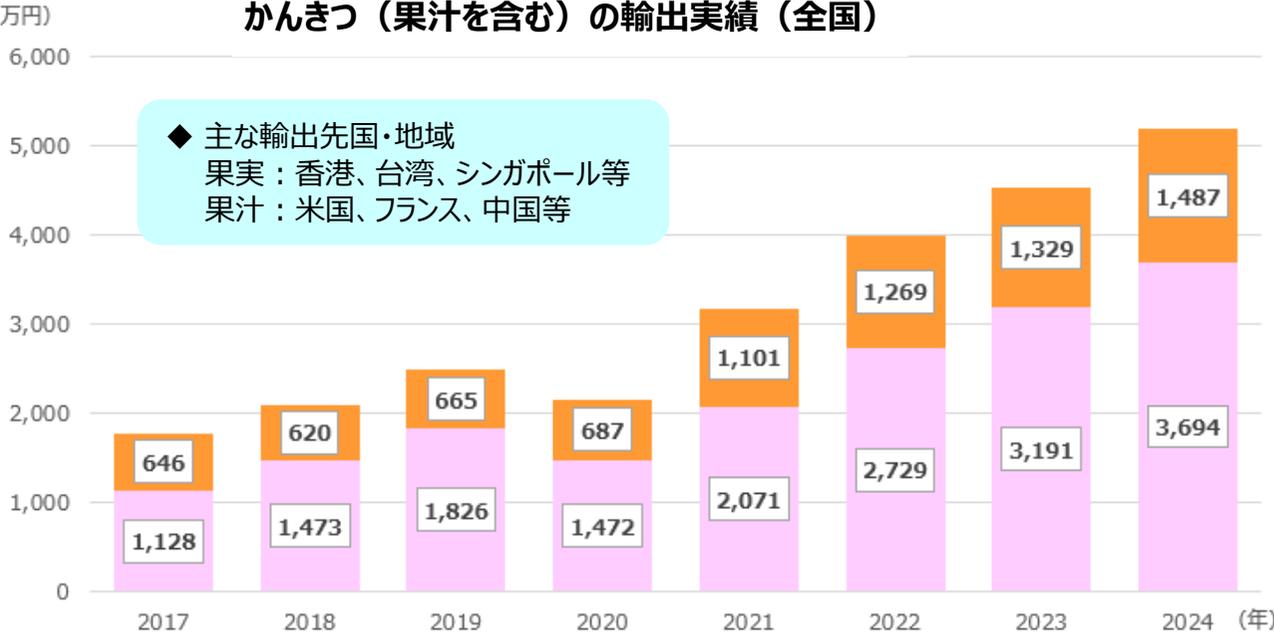
(中国四国農政局HP)

かんきつの輸出の現状

○かんきつの輸出額については海外ニーズの高まりを背景に近年増加傾向にあり、2024年は約50億円を突破。

かんきつ（果汁を含む）の輸出実績（全国）

◆ 主な輸出先国・地域
果実：香港、台湾、シンガポール等
果汁：米国、フランス、中国等



財務省「貿易統計」を基に中国四国農政局作成

(注) 果実：かんきつ類の果実（生鮮のもの及び乾燥したものに限る。）

果汁：かんきつ類のジュース（砂糖その他の甘味料を加えてあるかないかを問わない）の輸出実績

中国四国地域のかんきつの主な輸出実績

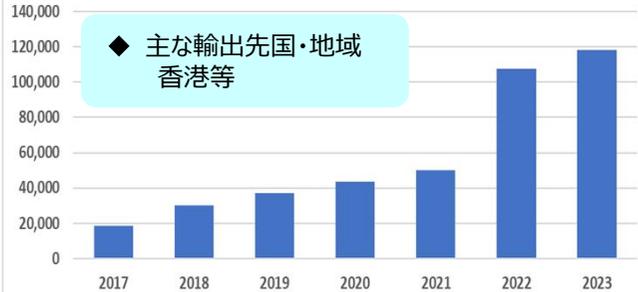
高知県のゆず(果汁を含む)の輸出額 (千円/年度)

◆ 主な輸出先国・地域
フランス、米国、中国等



愛媛県の温州みかん、中晩柑の輸出額 (千円/年度)

◆ 主な輸出先国・地域
香港等



欧州で販路を広げる日本産ゆず (ジェットHPより抜粋)

ゆずは、フレンチのソースやドレッシング、マカロン、デザートなどに使用されるなど、欧州を中心に販路を広げつつあります。かつて日本一のゆず産地であった高知県北川村が新たな販売ターゲットとして目をつけたのは、食文化の発信地フランスでした。

2011年にフランスで「高知県産ゆず賞味会」を開催し、地元シェフから高い評価を得ると、翌年秋にはフランスで開かれた食品見本市に出品。

わずか3トンのゆずに約20カ国から引き合いがあり、その年は、村の生産量の3割を海外に輸出するまでになりました。

数年後には、輸出先をアメリカやシンガポールなど25カ国以上に拡大。13年からは高知県大豊町も欧州輸出に乗り出し、県を挙げて、「Kochi Yuzu」ブランドを世界で広めようと、輸出拡大に力を入れています。

また、シェア2位の徳島県も、那賀町や上勝町、三好市を中心に欧州、米国、オーストラリアに輸出しています。那賀町木頭の「木頭ゆず」は、地域の農林水産物などの名称を知的財産として保護する地理的表示保護制度（GI制度）にも登録されているブランドゆずで、フランスの食品卸からも絶賛されるなど、品質の高さが評価されています。また、同地のメーカーは多様なゆず加工品の製造にも取り組んでおり、ポン酢や缶チューハイ、ゼリー、鯖缶などの新商品を開発。日本国内外での知名度の向上に力を入れています。

日本食材ピックアップ「ゆず」ジェットHP



<https://www.jetro.go.jp/agriportal/pickup/yuzu.html>

高知県：ジェットHP高知・高知県貿易実態調査

愛媛県：えひめ愛フード推進機構調べ

(注) 本資料は、県及びJA等の協力により把握した輸出額であり各県の状況を網羅したものではない。

かんきつの輸出拡大に向けた課題

海外の輸入規制

- **植物検疫**
輸出品目ごとに、園地登録や殺虫処理など異なる検疫措置への対応が必要
- **残留農薬・食品添加物**
国内と異なる残留農薬基準や、食品添加物規制等に対応するための栽培等が必要。
- **食品安全**
選果・こん包施設の認定や、示された安全管理に係る基準に従うことが必要。
- **その他（容器・包装等）**
国内と異なる容器・包装基準等に対応する必要。

海外のニーズ

- **ロットの確保**
一定の量で継続した取引がしたい。
- **消費者の嗜好**
甘くておいしく、見た目も良いものや個性的な香りがあるもの、鮮度の高いものが欲しい。
- **オーガニック**
健康志向の高まり、環境への配慮からオーガニックが欲しい。
- **国際認証**
食品の安全性を重視するため、FSSSC22000等の国際認証を取得しているメーカーと取引がしたい。



かんきつの輸出拡大を図るためには、
海外の輸入規制・ニーズに対応できる輸出産地・事業者の育成が必要



農林水産物・食品の輸出に関するお問い合わせ先

農林水産物・食品の輸出促進対策



輸出・国際局
HP



輸出関係予算



各種証明書・
施設認定



放射性物質に係る
規制・対応



農林水産物・
食品輸出本部



中国四国農政局
(輸出関係)

あなたを、
生産者の
日本代表にしたい。



GFP

農林水産物食品
輸出プロジェクト

1億人ではなく、
100億人を見据えた
農林水産業へ。

四季の豊かなこの国で、だれかを喜ばせたい一心で取り組む生産者のみなさんへ。
海外各国からのニーズが大きくなっている今、みなさんと輸出の成功事例をつくらせていきたい。
このコミュニティにぜひ参加して第一歩を踏み出しませんか。農林水産省が全力でサポートします。

こんな方にGFPは最適です！

- 輸出をしたいけど、どうしたらいいかわからない！
- ビジネスパートナーを探したい！
- 輸出に関わる情報を効率よく入手したい！

GFPを通じた成約事例も続々と出ています！

登録
無料

参加を希望する方はまずはメンバー登録を。

WEB : <http://www.gfp1.maff.go.jp>

問い合わせ先：GFP事務局 Mail : gfp@maff.go.jp



一元的な相談窓口の連絡先

農林水産省 輸出・国際局
輸出支援課(輸出相談窓口)

☎ 03-6744-7185

平日10時～12時、13時～17時 祝祭日、年末年始を除く

メールからのお問い合わせは、右のQRコードから入って、お問い合わせください。



地方農政局

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 北海道農政事務所(生産経営産業部 事業支援課) | ☎ 011-330-8810 |
| 東北農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) | ☎ 022-263-7071 |
| 関東農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) | ☎ 048-740-0387 |
| 北陸農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) | ☎ 076-232-4233 |
| 東海農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) | ☎ 052-223-4619 |
| 近畿農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) | ☎ 075-414-9101 |
| 中国四国農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) | ☎ 086-230-4258 |
| 九州農政局(経営・事業支援部 輸出促進課) | ☎ 096-300-6381 |
| 沖縄総合事務局(農林水産部 食料産業課) | ☎ 098-866-1673 |

こちらもお役立てください！

農林水産物・食品の
輸出に関するポータルサイト
<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/>



輸出証明書の中請手続き、輸出先国の
規制情報など、農林水産物・食品の
輸出に関する情報を掲載しています。

更に詳細な情報や、証明書の申請が必要となる等、二次対応が必要な場合には
最適な相談先や証明書の申請先等を紹介いたします。